

こどものつぶやき採集



平成28年7月号



今回は、2名の方からほのぼのとした
つぶやきを送っていただきましたので、
ご紹介させていただきます。
ありがとうございました。

なまえ しょうちゃん (3歳9か月)
とき 4月のある日のお昼すぎ
ところ おばあちゃんの家へ向かう車の中
情景 道の両側に家が建ち並ぶ狭い道を走っている時
つぶやき 「ママ、家の森みたいやなあ〜」



小さなこどもには、大きい家がそんなふうに見えるのかあ…
すごい想像力!! と、お母さんの感想もいただきました。

なまえ かずくん (2歳7か月) 虫が大好き
とき 6月初旬
ところ 保育所の庭
情景 砂場遊びをしていた時、目の前を2匹の蝶々が戯れながら飛んできた様子を見て
蝶々を追いかけてながら…
つぶやき 「こえこえ(これこれ) チョウチョさん、けんかしちゃだめよ〜」



あっちへ飛んだり、こっちへ飛んだりしている様子が、けんかをしているように
映ったんですね。

こどもたちは、一瞬一瞬を輝きながら生きています。その時々発することばにいろ
いろな思いが込められています。こどもたちの何気ないつぶやきに、私たち大人が驚か
されたり笑わされたり、ほっこりさせられたり・・・ こどもってなんて不思議な力
をもっているんでしょうね。

北島町では、そんなこどもたちの姿を大切にしていきたいと考えています。
みなさんのまわりで、またすてきな『つぶやき』がありましたら、ぜひ応募して下さいね。
お待ちしております。 問合せ先 民生児童課 TEL 698-9802

